

## 議案に対する質疑通告一覧

令和3年9月島田市議会定例会

令和3年9月14日本会議

島 田 市 議 会

◎ 発言順位

(頁)

○認定第1号

8番	山本孝夫	議員	1・2
9番	藤本善男	議員	2
18番	清水唯史	議員	3

○認定第2号～認定第7号

15番	桜井洋子	議員	4
-----	------	----	---

○議案第73号

6番	曾根達裕	議員	5
----	------	----	---

## 1. 8番 山本孝夫 議員

### ○財政の状況について（報告書1～26ページ）

#### (1) 財政分析について

##### ① 財政力指数計算において

ア 基準財政収入額の増となった要因として、地方消費税交付金、法人事業税交付金の増があったとあるが、これは恒久的な収入か。

イ 基準財政需要額の増となった要因として、地域社会再生事業費の増とあるが、事業内容はどのようなものか。また、社会福祉費の増とあるが、具体的にどのような費用増か。

ウ 単年度の指数は昨年度比で少し上昇はしているものの、3年平均では連続下降傾向にある。これをどのように見ているか。

##### ② 経常収支比率において、分子、分母とも増になり、結果、前年比0.4ポイント上昇したとあり、近年上昇傾向になっている。3、4年前にはこの比率のめざそう値を90%以下としていたが、近年の上昇傾向について、どのように考えているか。

#### (2) 市税の推移について、個人市民税は、県内の景気が緩やかに回復していることを受けて増収とあるが、市は景気回復したと捉えているか。

#### (3) 地方交付税の推移について

##### ① 合併算定替措置は令和2年度で終了した。このことに対して、何か対策や準備をしているものはあるか。

##### ② 普通交付税計算の中で、調整額がマイナス約900万円となっているが、理由は何か。

#### (4) 歳出決算額の性質別構成及び推移の状況について

##### ① 人件費の状況において、表中区分の議員報酬手当から会計年度任用職員（フルタイム）までの人数動態はどのように変わったか。

##### ② 扶助費の状況において、ここ数年にわたり3億円前後の増額が続いている。令和2年度は約2億7,000万円の増である。これをどのように考えているか。

#### (5) その他の経費の公債費について、公債費は3億788万6,000円、6.7%の減となっているが、借入金が多くなっている。現在、公債費が低いのは、計画どおりか。

### ○歳出2款（決算書77～80ページ、報告書53ページ）

#### 1項4目 地域振興費中、ふるさと寄附金推進事業について

##### (1) 寄附者の寄附金の使用用途希望はどのような結果であったか。

##### (2) 寄付金額に満足しているか。

##### (3) 返礼品上位10品から何が見えたか。

##### (4) 返礼品のうち、緑茶等の返礼品は何件で幾らあったか。

##### (5) 返礼品のうち、島田の逸品は何件で幾らあったか。

##### (6) 今回の結果から改善点は何かあるか。

(資料要求)

ふるさと寄附金推進事業において

- (1) 返礼品のうち緑茶等に関する上位5位までのリスト
- (2) 返礼品のうち島田の逸品に関する上位5位までのリスト

## 2. 9番 藤本善男議員

○歳出2款(決算書77・78ページ、成果に関する報告書39～42ページ)

1項2目 戦略推進費中、ICT推進プロジェクト事業について

- (1) ICT推進プロジェクト推進業務を委託した、島田ICTコンソーシアムの組織概要及び市の関わり方を伺う。
- (2) 本事業の委託費のうち、人材育成事業、産業ICT導入促進事業、クラウドソーシング推進事業、島田ICTコンソーシアム事務局・拠点運営事業の割合はどの程度か。
- (3) 人材育成事業について、ICT人材の教育により、地域人材にはどのような成果が出たか。また、幅広い年代を対象にしたICTエキスパートの養成は予定どおり進めることができたか。
- (4) 産業ICT導入促進事業について、市内事業所訪問はどのような体制で取り組み、16件のICT導入に結び付けたか。また、ICT利活用促進モデル事業について、8者の応募に対し、7者が事業選定されたが、どのような事業が提案されたか。
- (5) クラウドソーシング推進事業について、仕事創出件数が昨年度より少ないにもかかわらず、仕事の調達金額が大幅に増加した要因は何か。
- (6) 令和2年度で5年間の事業計画期間が終了したが、藤枝市との連携は予定どおり進めることができたか。また、参画事業者募集時に示した20～30代の転入者数、クラウドソーシングによる仕事創出数、ICTを導入した市内企業数などの数値目標を含め、どのような事業評価となったか。

(資料要求)

- (1) ICT推進プロジェクト事業について、人材育成事業、産業ICT導入促進事業、クラウドソーシング推進事業、島田ICTコンソーシアム事務局・拠点運営事業における、これまでの財源及び支出額の内訳を示す資料

○歳出2款(決算書77～80ページ、報告書50～51ページ)

1項4目 地域振興費中、移住・定住促進事業について

- (1) 令和2年度の移住件数は何件か。また、昨年から続く新型コロナウイルス感染症の拡大は移住・定住促進事業にどのような影響を与えたか。
- (2) 移住調査業務は、具体的にどのような調査を行ったか。また、そこから得られた知見は移住・定住促進事業にどのように活かされたか。
- (3) 移住ポータルサイトの機能強化は、どのようなキャッチコピーを採用したか。また、ポータルサイトの機能強化による閲覧者数の増加により、どのような成果が期待できるか。

### 3. 18番 清水唯史議員

○歳出2款（決算書77・78ページ、成果に関する報告書41・42ページ）

1項2目 戦略推進費中、政策推進事業費について

- (1) 令和元年度と比較して執行事業費が減額した理由を伺う。
- (2) 島田市緑茶化計画短期行動計画（アクションプラン）策定事業の事業内容と成果を伺う。
- (3) シトラスリボンプロジェクト推進事業の事業内容とその成果を伺う。

認定第2号	令和2年度島田市国民健康保険事業特別会計決算の認定について
認定第3号	令和2年度島田市土地取得事業特別会計決算の認定について
認定第4号	令和2年度島田市休日急患診療事業特別会計決算の認定について
認定第5号	令和2年度島田市介護保険事業特別会計決算の認定について
認定第6号	令和2年度島田市介護サービス事業特別会計決算の認定について
認定第7号	令和2年度島田市後期高齢者医療事業特別会計決算の認定について

## 1. 15番 桜井洋子議員

認定第5号について

○歳入3款（決算書56～59ページ、報告書362ページ）

2項3目 保険者機能強化推進交付金について

(1) 当市への交付金額はどのように算定されたか。

○歳入3款（決算書58・59ページ、報告書363ページ）

2項4目 介護保険者努力支援交付金について

(1) 当市への交付金額はどのように算定されたか。

○歳出2款（決算書66・67ページ、報告書365ページ）

2項1目 介護予防サービス給付費について

(1) 前年度より減額となった理由は何か。

○歳出4款（決算書70～73ページ、報告書366～368ページ）

1項1目 介護予防・生活支援サービス事業費について

(1) 訪問型、通所型サービス事業費が前年度より減額した理由は何か。

1. 6番 曾根達裕議員

○歳出6款（説明書38・39ページ、概要書3・4ページ）

2項6目 木でつくる未来基金費について

(1) 基金積立金の増額について、金額の根拠を伺う。

(2) 基金の財源としている森林環境譲与税の使途と今後の計画について伺う。